

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

2 招集について

- (1) 競技者は、招集完了時刻の 10 分前を目安として指定の招集所へ集合し、点呼とアスリートビブス(ナンバーカード)・腰ナンバーの確認を受け、待機する。
- (2) 招集時刻は下記のとおりとする。時間は競技開始時刻を基準とする。招集完了時刻に遅れた場合は、原則として棄権とみなし出場を認めない。

種目	ラウンド	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	決勝 (タイムレース)	競技開始 20 分前 または 15 分前	競技開始 10 分前

3 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- (1) アスリートビブス(ナンバーカード)は胸と背に1枚ずつ確実につけること。女子選手のセパレートタイプのユニフォームについては、ナンバーが審判から見えるように4ヶ所で確実に留めること。また、腰ナンバーを右腰後方につけること。
- (2) 腰ナンバーは、フィニッシュライン前方のゲート 2 付近にて配布するので、競技者各自が持ち出して利用すること。競技終了に元の場所で回収するので、ゴール後に速やかに外し、返却すること。
- (3) ランニングシャツの形状により、裾を外に出して出場する場合は、必ず腰ナンバーが見えるようにすること。

4 競技場で使用する競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内とし、数は 11 本以内とする。ピンの形状は全天候舗装の競技場で使用できる物とし、土のグラウンド用のピンを使用することは禁止する。
- (2) 靴底の厚さは日本陸上競技連盟競技規則に準じ、20mm 以内のものを使用すること。小学生についてはこの限りでない。なお、靴底の厚さの検査は必ず実施するものではない。また、審判長の判断により、競技終了後に靴底の厚さの検査を実施する場合がある。
- (3) シューズについては、WA(世界陸連)の認証品リストを確認の上、使用すること。

(右記のQRコード参照)



5 棄権について

出場種目を棄権する場合は、事前にその旨を連絡するものとする。連絡がなく、招集に現れなかった場合は棄権したものと見なす。

6 ウォーミングアップ・クーリングダウン(以下「練習」と略す)について

(1) クレイグラウンド

12:00～17:00 スタジアム隣接の「クレイグラウンド」を利用可

(2) スタジアム内

12:30～13:15 スタジアム内トラックを利用可

(ホームストレート 6～9レーンでスタート練習可)

13:15～14:40 バックストレートを開放 (6～9レーンでスタート練習可)

14:40～18:30 [長距離種目競技中] トラック外周の空きスペース周回(約2.5メートル幅÷2レーン分程度)をジョギング利用可
バックストレートのトラック7～9レーンを快調走専用エリアとして利用可(スタート時を除く)

(3) カンセキスタジアムとちぎ1階管理通路、2階内部コンコース、2階外周での練習は不可とする。

(4) 総合運動公園内園路は、個人でのジョギング程度であれば利用を可とする。

7 競技者及び付添人の入退場について

(1) スタジアム内への入退場はゲート1からとする。参加1団体につき1名(個人でのエントリーに際しては選手1名につき1名)の付添人による入場を認める。

(2) 競技者はフィニッシュ後、招集所へ戻り自身の荷物を持ってゲート1から退場する。フィニッシュ後の移動に際しては、バックスタンド側だけでなくメインスタンド前を通過することができる。

(3) 付添人は別途指定するエリアで行動・往来・滞留することを可とする。原則としてメインスタンド側で行動・往来・滞留することはできない。ただし、やむを得ず選手に帯同する必要がある場合にはこの限りでない。

8 競技について

(1) 組・走路順については主催者が抽選してプログラムに示す。このほか出場にあたっては、審判員の指示に従うこと。

(2) 競技進行上の都合から、各種目に制限時間を設ける。各レーススタート後、以下に示す経過時点で残り1周に達しない競技者は、その週のフィニッシュラインで競技終了とする。

① 女子・男子 2000m障害 76.2cm・男子 3000m障害 91.4cm … 12分00秒

② 女子 3000m・男子 3000m … 12分00秒

- ③ 女子 5000m・男子5000m … 20分 00 秒
- ④ 小学生 女子 1000m・男子 1000m … 5分 00 秒

9 表彰・記録証発行について

- (1) 各競技における 1 位の選手に賞状を授与する。表彰式は行わない。
- (2) 小学生の完走者全員に記録証を発行する。その他の完走者が公認記録証の発行を希望する場合は、レース後に速やかに申請し(有償・500 円)、当日のうちに受領すること(後日発行の場合は「1,000 円+郵送費」を要する)。

10 その他

- (1) 参加者受付は、スタジアム 2F スタンドにおけるAゲート北隣接の「ショップ 1」にて行う(12:30 ~17:30)。
- (2) 参加者はスタジアムスタンド2F観客席で待機すること。2階内部コンコース(通路)を使用する場合は、通路の半分以上(トラックから遠い側)を避難経路空間として開放すること。
- (3) スタジアム内1Fのトイレについては、別途指定する3か所のトイレを使用すること。
- (4) 更衣室について、別途指定する更衣スペース等を使用すること。
- (5) 競技中の傷病などについては、主催者が応急手当をするが、以後の責任は負わない。
- (6) ユニフォームやバッグ等の商標に関する規定については、日本陸連の指針に則った対応とする。
(下記QRコードから閲覧できる日本陸連公式サイトを参照)

競技会における広告および展示物に関する規程〔国内〕



11 災害時の避難場所

会場責任者の判断により避難の放送が入るので、避難誘導係の指示に従って落ち着いて行動すること。雷発生時などは、競技役員の指示にて屋内に避難する。